ニュースリリース 各位

日付 : 2020年7月6日

会社名: 株式会社薬王堂ホールディングス

代表者名: 代表取締役社長 西郷 辰弘問合せ先: 経営戦略部長 西郷 孝一TEL: 019-697-8480

「サプライチェーン イノベーション大賞」受賞

~3社協働による業界初の改善取組みが評価されました~



この度、7月3日(金)に製・配・販連携協議会* から、当社子会社の株式会社薬王堂(本社:岩手県紫波郡矢巾町、代表取締役 社長執行役員 西郷辰弘)、株式会社 PALTAC(本社:大阪府大阪市、代表取締役社長 糟谷誠一)、ユニ・チャーム株式会社(本社:東京都港区、代表取締役 社長執行役員 高原豪久)の3社協働で実施いたしました、業界初となる「キャリーを活用した一貫ユニットロード化」の取組みを評価いただき「サプライチェーン イノベーション大賞 2020」の「大賞」を受賞しました。



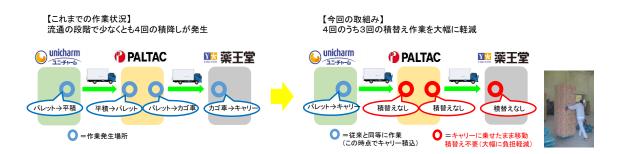
同賞は、経済産業省が事務局を務める製・配・販連携協議会が国内におけるサプライチェーン全体の最適化に向け、製・配・販各分野の協力の下で優れた取組みを行い、 業界を牽引した事業者に対しその功績を表彰するものです。

※ 製・配・販連携協議会:メーカー(製)、中間流通・卸(配)、小売(販)の協働により、サプライチェーン全体の無駄を無くすとともに、新たな価値を創造する仕組みを構築することで、産業競争力を高め、豊かな国民生活に貢献することを目的に 2011 年 5 月に設立された協議会

【受賞概要】

当業界における流通過程(メーカー(製) \rightarrow 中間流通・卸(配) \rightarrow 小売業(販))において、商品の移動にパレットやカゴ車、キャリーなど異なる種類の什器を使用するのが通例となっております。今回の取組みは、製・配・販の相互協力により、異なる種類の什器に代えて一貫して「キャリー」を活用することにより、配送効率化とともに、流通過程の各所で発生していた積替えなどの作業回数を減らし、作業者・ドライバーの負担軽減と労働時間の減少(従来比 約 60%減)を実現し、サプライチェーン全体の最適化・効率化を図ることができました。また同時に、働き方改革やホワイト物流の推進などにも繋がり、持続可能な社会に向けた SDGsの達成にも貢献していると考えております。

今後においても製・配・販が協働で創意工夫を図り、サプライチェーン全体の無駄を 無くすとともに、新たな価値を創造する仕組みを構築してまいります。



以上